

～題材：こんな自分になりたいな～

【ねらい】

校長先生や担任の思いや願いを聞くことで、学級や学校生活に希望や目標をもち、自分なりのめあてをもって学校生活をおくることができるようにする。



【写真①：板書】

【学習過程（略案）】

5月10日（木）5時間目

過程	主な学習活動	指導上の留意点
つかむ	1 これまでに自分たちががんばってきたことについて話し合う。 ・運動会をがんばったよ。 ・新1年生体験入学の準備をがんばったよ。	○ 1年生については、保育園や家庭保育など実態が様々であるため、家庭や入学してからがんばったことでも認める。
さぐる	2 今年の学校行事や学校生活でがんばれそうなことについて話し合う。 ・縄跳びをがんばりたい。 ・新1年生体験入学でお手本になれるようがんばりたい。 めあて スーパー1・2年生になろう！	○ 1年生については、学校生活のイメージがもてていないため、一年間の主な行事を提示し、2年生に去年の行事について尋ねることで、自分たちもがんばりたいと思えるように発問する。 ○ キャリアモデルプランの中から、子どもたちに身につけてほしい資質（能力）を選び、校長先生と担任の思いとして提示する。
見つける	3 担任や校長先生の思いを聞く。 (1) 校長先生の思いを聞く。 (2) 担任の思いを聞く。 (3) スーパー1・2年生になるために、一学期ががんばることを、2～3個選びワークシートに○をつける。 (4) 黒板に○をつけ、自分ががんばることを発表する。	○ 長期を見越しためあてを考えたり、文字を書いたりすることが困難であるため、選択性のワークシートを準備する。 ○ 自分のめあてを選び発表したことを称賛し、価値付けるようにする。
事後（決める）	4 なりたい自分に近づくための、一学期のめあてを意思決定する。 (1) 短冊に一年間の共通目標（合言葉）「スーパー〇年生」を書く。 (2) 「スーパー〇年生」になるために自分で選んだがんばることを用紙に書く。 (3) 人型の厚紙に自分の顔を描く。	○ 限定的な目標ではなく「スーパー1・2年生」という共通目標（合言葉）を決めることで、それに近づくために一学期ごとにめあてを選び設定できるようにする。 ○ 自分だけでなく他者にも意思を発信できるように廊下に掲示する。

